市長への手紙

－市民の意見箱－

2025年８月分

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
都南バスターミナルの跡地の活用策について	令和４年に廃止された都南バスターミナルは、跡地が雑草に覆われて荒れ放題になっています。このような状況は新幹線の車窓からも見えてしまうので、市の玄関口として恥ずかしい光景だと思います。極力早く取り壊して更地にし、土地の売却益を市の収入にした方が市民の納得を得られるのではないでしょうか。	都南バスターミナルは、令和４年９月30日をもって路線バスの乗り入れを終了し、現在は、跡地の有効活用の検討を進めております。 なお、雑草等の施設管理につきましては、現地確認の上、適切に対応してまいります。	建設部 交通政策課
育児について	産後の育児がきつく産後ケアの利用を勧められましたが、なかなか予約が取れませんでした。また、２回目の予約をしようと思いましたが、対象月齢が過ぎていたので、受けることができませんでした。自分と同じように産後ケアを必要としているママはたくさんいると思うので、産後ケア施設の拡大や助産師さんの体勢等、もっとママが安心して出産育児をできる環境を市として整えてほしいです。	出産は女性にとって、身体的にも精神的にも大変な出来事であり、産後ケア事業は、産後の体調回復や育児不安の軽減を図る上でも重要な事業と認識しております。 デイサービス型産後ケアについては、利用を希望される方に十分に対応できるだけの受入れ体制が整っておらず、御不便をお掛けしており申し訳ございません。市ではこれまでも、委託先の新規開拓や、委託先が実施枠を増やすことができるように支援する等、取り組んできたところですが、まだ十分な体制の確保には至っていないのが現状です。引き続き、産後ケアを希望される全ての方が必要とする時期に御利用いただけるよう、関係機関と協議するとともに、いただいた御意見を参考に子育てしやすいまちづくりに取り組んでまいります。 なお、産後１年以内まで利用できる訪問型産後ケアでも、利用者の方の心身の負担を和らげるよう、助産師が希望を伺いながらケアを行っておりますので、御相談ください。	子ども未来部 母子健康課
アイーナ・マリオス周辺の歩道について	アイーナからマリオス周辺の歩道のタイルが割れてぼこぼこになってから 何年も経過しています。視覚障がいの方が転倒されたりするので、早く復旧してほしいです。優先順位を上げるべき事象だと感じました。	当該箇所については、歩道タイルのひび割れや隆起が確認された場合、通行に支障を及ぼす可能性がある箇所から、必要に応じて常温合材等による補修を実施しております。 道路の維持管理は、限られた予算の中で対応しているため、全面的な改修は困難な状況ですが、緊急性の高い箇所については優先的に補修対応を実施しております。今回の御指摘を踏まえ、現地の状況を再確認した後、対応の可否を検討いたしますので、御理解くださいますようお願い申し上げます。	建設部 道路管理課
道路の舗装について	松園の道路は、砕けたり陥没して危険な状態の上、砕けた所から雑草が茂っているので、早めの対応をお願いします。	松園地区を含む市内の道路については、老朽化や損傷が進んでいる箇所もあり、順次補修を進めているところです。 しかしながら、道路の維持管理は限られた予算の中で対応となるため、事故等につながる緊急性の高い箇所を優先して部分的な補修を行っており、全面的な改修には時間を要する状況です。 今後も現地の状況を確認の上で、特に危険性が高い箇所については速やかに対応できるよう努めてまいります。	建設部 道路管理課

市長への手紙

－市民の意見箱－

2025年８月分

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
下限面積制限撤廃後の新規参入者誘致について	農地取得時の下限面積要件が撤廃されましたが、既存の農家と新規参入者との間に亀裂が生じないようにしてほしいです。小規模な農地であっても、農地としての活用から外れては周囲の農家へ悪影響を及ぼしかねないので、新規参入者の誘致には工夫が必要だと思います。 例えば、小規模農地への新規参入者であっても、ハウス栽培であれば生計が成り立つと思うので、ハウス建築条件付きの売買を導入したり、獣被害が想定される中山間地では動物による被害が比較的少ない栗や銀杏の栽培をアドバイスするなどが考えられます。集落が安心して受け入れられるように、新規参入への方策を検討してほしいです。	農地取得時における「下限面積要件」の撤廃は、新規就農者や副業的な農業参入がしやすくなり、遊休農地の活用等が期待されるものと存じており、本市においても設定していた下限面積(30アール)を廃止しましたが、農地を取得する際に必要となる要件である「全部効率利用」、「農作業常時従事」、「地域との調和」はそのまま残っており、全てを満たすことを条件としております。 御指摘のとおり、農地として適切に利用されないリスクが問題視されていることも承知しておりますことから、小規模農地への新規参入者誘致に際しての御提案は、その対策として期待されるものと考えております。	農林部 農政課
骨髄ドナーの助成金について	骨髄ドナーに対して、盛岡市でも助成金を導入していただきたいです。県内の自治体でも実施しているところがあるので、少しでもドナーの助けになればと思います。	現在、県内で９市町が骨髄ドナー又は骨髄ドナーが勤務する事業所に対する助成制度を実施しておりますが、市においては、御指摘のとおり、ドナーへの助成事業を実施していないところです。 市では、ドナーが骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めることが、骨髄ドナーとなる方や骨髄等の提供を受ける方の安心につながるものと考えておりますので、引き続き、現在取り組んでいるポスターやホームページ等を活用した骨髄等の移植に関する周知啓発活動を推進するとともに、他自治体における支援の状況やニーズなどについて、調査してまいります。	保健所 健康増進課
一人暮らし高齢者へのエアコン補助金について	経済的にぎりぎりの高齢者宅に、エアコンを設置する補助金を支給してほしいです。	エアコン購入の際の補助金については、令和４～５年度に二酸化炭素の排出量を削減することを目的とした「省エネ家電買替え促進事業」を実施し、古いものから新しいものに買い替えた方に対し、特産品や電子商品券の贈呈を行っておりましたが、現在は実施しておりません。 補助金を実施するためには、予算の確保やニーズ調査などを行う必要があり、慎重な判断が求められることから、御要望にお応えすることが難しい状況にあります。 大変恐縮ですが、御理解くださいますようお願いいたします。	環境部 環境企画課
盛岡城跡公園前横断歩道の排水について	盛岡城跡公園前（菜園側）の横断歩道付近は、雨が降ると水がたまり、信号待ちをしている人に車の水しぶきがかかってしまうので、一度確認してほしいです。	御指摘の排水状況については、雨天時に現地の状況（排水口（雨水桝等）の詰まりや舗装形状等）を確認の上、清掃や修繕等の対応を検討いたします。	建設部 道路管理課

市長への手紙

－市民の意見箱－

2025年８月分

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
環境問題に対する教育普及について	環境問題については、啓発活動が重要だと思うので、市内の教育機関で環境教育を充実させてほしいです。	近年、高温の日が続く夏や、局地的な豪雨による浸水被害、水不足による農作物への影響など、私たちの暮らしに直結する環境問題が深刻化しています。こうした状況を受け、児童生徒が環境の変化を身近な課題として捉え、持続可能な社会の在り方について考える力を育むことは、教育の重要な役割であると認識しております。 本市の小・中学校におきましては、理科の授業で気象現象の仕組みや気象災害、自然環境の保全について学ぶほか、小学校社会科ではごみの分別、ごみの減量やリサイクル、中学校社会科ではエネルギー問題に配慮した交通手段の選択など、環境に関する内容を幅広く取り扱っています。また、家庭科や体育科などでも関連する内容を学習するなど、教科横断的に環境教育を進めています。 さらに、道徳科では、社会の持続可能な発展などの現代的な課題を取り上げ、環境問題を含む身近な社会的課題について自分との関係を踏まえて考え、課題解決に向けて主体的に取り組む意欲や態度を育む学習を進めています。 今後におきましても、各教科等の授業において、地域の自然災害や社会問題を積極的に取り上げながら、児童生徒が理解を深められるよう、環境教育の充実に努めてまいります。	教育委員会 学校教育課
大通の自転車駐輪について	大通商店街での自転車駐輪について、何箇所か駐輪場はあるものの、店舗前の歩道に置かれているものもあります。歩行の妨げになりますし、風などで倒れた場合危険です。パーキングチケットがなくなったスペースを駐輪場にするなど、安心して歩ける大通にしてほしいです。	市では、盛岡市自転車活用推進計画において、自転車や歩行者が安全で安心して利用できる環境を創出するため、自転車走行空間の確保や駐輪場所の確保等の環境整備を図ることを基本方針として位置付けており、自転車利用者の利便性の向上及び公共の場所としての機能確保を図るため、地域のニーズに応じた駐輪場の整備を検討することとしております。 大通りにおける駐輪場は、現在、２か所に整備しておりますが、御意見のありましたとおり、歩道上に自転車が乱雑に置かれている状況については、市でも確認しているところであり、盛岡大通商店街協同組合と協力しながら、放置自転車の定期的な巡回、警告及び撤去を実施しております。 御提案のありましたパーキングチケット帯を活用した駐輪場整備については、これまでも、パーキングチケット帯を管理する岩手県警察とも連携しながら社会実験などを行っており、令和７年度内に、旧パーキングチケット帯の一部を駐輪場として活用する予定としております。駐輪場の整備後も引き続き、大通地区の駐輪状況を注視し、放置自転車の防止に努めてまいります。	建設部 交通政策課
盛岡市ZOOMOについて	ピューマのニーナの赤ちゃんが生まれたので、YouTubeでライブ配信をしてはどうでしょうか。広報を雇うなどし、動物園のイベントや観光客が増えていけばいいと思います。	ＺＯＯＭＯは当該施設の指定管理者である盛岡パークマネジメント株式会社が運営しておりますことから、御提案内容につきましては指定管理者に申し伝えさせていただきます。	都市整備部 公園みどり課

市長への手紙

－市民の意見箱－

2025年８月分

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
盛岡市ZOOMOについて	ピューマのニーナの赤ちゃんが生まれたので、LINEスタンプやグッズ等を作成するほか、飲食店や有名人とコラボをしてほしいです。	ＺＯＯＭＯは当該施設の指定管理者である盛岡パークマネジメント株式会社が運営しておりますことから、御提案内容につきましては指定管理者に申し伝えさせていただきます。	都市整備部 公園みどり課
動物病院における夜間救急及び休日当番医制度の創設について	以前、愛犬が体調を崩しましたが、祝日の夜間だったため近隣の動物病院は診療をしておらず、対応可能な病院を探すのに苦労しました。 犬や猫も大切な家族なので、人と同じように夜間救急や休日当番医制度を作ってほしいです。	この度は、愛犬の体調不良に際し、大変不安な思いをされたこととお察しいたします。 小動物病院を含む獣医療の体制整備につきましては、岩手県が策定する「獣医療を提供する体制の整備を図るための岩手県計画」において、「適切な獣医療を提供するための体制の整備を図るため、一般社団法人岩手県獣医師会と連携し、獣医療相談窓口の設置、夜間・休日診療体制等について、診療に携わる獣医師による合意形成を促進します。」との方針が示されています。 今般、多くの市民がペットを大切な家族の一員と考えており、夜間等の救急診療のニーズは高まっているものと推察されますので、市としましても、今回の御意見を岩手県獣医師会へ伝え、獣医療体制の充実のための連携を図ってまいります。	保健所 生活衛生課